

指導助言

佐藤克巳、佐藤暹両講師のほか県教育庁保健体育課主幹塙武が指導助言に当たった。

④ 概 況

両会場合わせて 150名の参加があり、参加者は校庭陸上競技場・運動広場等の管理と効果的活用、学校体育施設の効率的な利用について研修した。

(7) スポーツ振興指定市町村巡回指導

① 期日・会場・参加対象・講習内容

期 日	市 町 村 名	参 加 対 象	講 習 会 内 容		
			講 義	実 技	研 究 協 議
6月14日	小 高 町	当該市町村の社会体育指導者及び一般住民 計 197名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツ振興指定市町村のはたす役割</li> <li>・スポーツの生活化への提言</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・軟式庭球</li> <li>・バドミントン</li> <li>・簡易スポーツ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域におけるスポーツ活動のすすめ方</li> </ul>
6月15日	須 賀 川 市				
6月18日	塩 川 町				
7月16日	白 沢 村				

② 講 師

福島大学助教授 青田峯雄、県教育庁保健体育課指導主事 佐藤十次のほか、関係教育事務所坂本和夫指導主事、添田初美指導主事、宗像精指導主事、土田隆指導主事。

③ 概 況

指定第2年次の塩川町、白沢村及び実技の研修とあわせて1年次の小高町、須賀川市以上の4市町村を巡回し実技の研修とあわせてスポーツ振興指定市町村にふさわしい活動のできる基盤づくりについて協議した。

ツレクリエーション活動の推進に資する実技研修と研究協議を行ったが、各参加者にとって得るところの多い研修会であったと思われる。

(9) 福島県体育指導委員研修会（文部省委託事業）

① 期 日 昭和52年1月22日～23日（2日間）

② 会 場 須賀川市体育館（須賀川市）  
須賀川市中央公民館

③ 参加対象

県内の体育指導委員及び各市町村社会体育担当者

④ 講習内容及び講師

ア 講 演

明るく健康な生活を送るために

公立藤田総合病院院長

本宿 尚

イ 映 画

現代を生きる。いつまでも若く美しく。

ウ 実 技

レクリエーションと軽スポーツ

郡山市教育委員会社会教育主事

土田 功

エ 研 究 協 議

地域スポーツの普及振興を図るために

指導助言者

福島大学助教授

青田 峯雄

〃

佐藤 克巳

県体育指導委員連絡協議会長

鈴木 博

県教育庁保健体育課主幹

塙 武

〃

主任指導主事

古内 俊直

〃

指導主事

佐藤 十次

〃

〃

鈴木 清

須賀川市教委保健体育課長

小林 豊司

郡山市教委社会教育主事

安藤 敬男

⑤ 概 況

県内各市町村における体育指導委員の日頃の活動内容を発表し合うとともに当面する社会体育の訪問問題について研究協議した。220名の参加者は終始意欲的に研修にとり組んだので、大きな成果をあげたと思われる。

(8) 職場スポーツ推進研修会（文部省委託事業）

① 期 日 昭和51年9月3日・4日（2日間）

② 会 場 富士通株式会社社会津工場

③ 参加対象

ア 県内における各職場スポーツレクリエーション活動担当者

イ 県内各市町村教育委員会社会体育担当者

④ 講習内容及び講師

ア 実 技

(ア) フォークダンス

福島県フォークダンス連絡協議会 佐藤 武志

(イ) 軽スポーツと簡易ゲーム

会津若松市スポーツ主事 堀金 良臣

イ 事例発表と研究協議

職場のスポーツ・レクリエーション活動を推進するには、

(ア) 事例発表

会津若松市(株)ライオン堂 富田 徳雄

桑折町曙プレーキ工業福島製造所 高橋 喜一

(イ) 指導助言者

保土谷化学郡山工場長 角田 久一

日東紡績富久山工場厚生係長 大内 浩

県教育庁保健体育課長 高崎 剛

県レクリエーション指導者クラブ会長 渡部 宏

⑤ 概 況

県内12事業所から38名が参加し、職場におけるスポー